

今月の便り

ガイラルディア

花の中央は赤、花びらの先端にいくと黄色。アメリカ原産のキク科の植物であるガイラルディアは、8月の暑さを増し増しにする灼熱の太陽のような元気色の花です。花柄を丁寧に切り、水を切らさなければ夏も次から次に花が咲き花壇を華やかに彩ります。耐寒性もあるので抜かないで根を残しておくと、うまく行けば岩見沢でも次の年も育ちます。バラ園でも花壇用に種から育てたガイラルディアのアリゾナサンという品種を販売しています。

さて、このガイラルディア、日本名ではテンニンギク（天人菊）。鹿児島県の喜界島では特攻花とも呼んでいます。島に帰化していた大型のテンニンギクを、第二次世界大戦の末期に喜界島から飛び立つ特攻隊の青年に島民が花束にして送った逸話が語り継がれています。

8月15日は終戦記念日。暑さの中咲き誇るガイラルディアは悲しい歴史を語る花でもあります。（きのした）

オオバギボウシ

オオバギボウシ（大葉擬宝珠 学名：Hosta sieboldiana）はギボウシ属の多年草でトウギボウシ、ウノハナギボウシなど別名が多くあります。早春の若葉は山菜のウルイとして親しまれ、ヤマカンピョウ、ウリツパとも呼ばれていますが、葉が似た植物に毒草のバイケイソウがあり注意が必要です。

東アジアの原産で、日本には北海道南西部から九州の山地の草原や林縁に生えます。日陰や湿り気のある日なたから半日陰のところに生育し、高さは50～100cmになり、葉は卵状長楕円形で先が尖り、長さは30～40cm、幅は10～15cmくらいになります。長い葉柄がつき、大きなものでは全長60cmほどになることもあります。

花期は夏（6～8月ごろ）で、葉よりも高く、高さ140cmほどまで花径を伸ばして、白色または淡紫色のベル形の花をやや下向きにつ

けます。蕾は、下から上へと次々と開花していきます。

蕾が橋の欄干の擬宝珠に似ていることと葉が他のギボウシよりも大きいことが名前の由来で



オオバギボウシ
Hosta
sieboldiana

す。オオバギボウシには、品種改良により多くのバリエーションが存在し、さまざまな葉の色や形、花の色などがあります。(いとう)

読んで楽しいぶどう学 ～食べる楽しみ

品種が多彩で 1 説には 2 万を超える品種が世界に存在すると言われているブドウ。農水省の統計によると、国内で最も生産されているのは、巨峰、デラウェア、ピオーネと続きます。

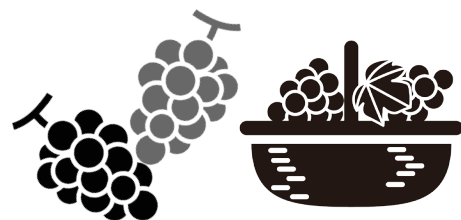
近年、急激にシェアを伸ばしているのが、「シャインマスカット」強い甘みとマスカットの

ような高貴な香りに加え「タネなし、皮ごと」食べることができて大人気です。

おいしいブドウの見分け方は果粒にハリと光沢があります。鮮度は、軸で、完熟度は房の下部で見分ける事も出来ます。

房の上部から成熟が進むので、完熟前の株は甘みが足りないことが多いので房の下の方の

果粒を 1 粒食べてみてすっかり甘くなっていたら OK。
すぐに収穫を楽しみたいなら実付き苗からスタート。
苗木の見分け方は、着目すべきは葉が濃い緑色でしっかりと茂っている苗木を選びましょう。苗木とはこれから長い付き合いになるし、その成長は葉の光合成にかかっているのだから、目先の果実に惑わされないようにしましょう。置き場所、用土、肥料、水やりなど基本の管理で美味しいブドウを収穫しましょう。(たかはし)



予告

いわみざわローズフェスタ 2026 秋

IWAMIZAWA Rose Festa

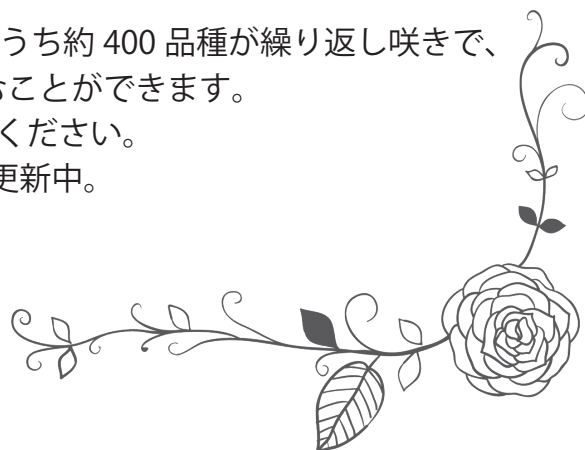
9/19 (土) ～ 10/4 (日)

いわみざわ公園バラ園では、約 630 品種のうち約 400 品種が繰り返し咲きで、9 月中旬ごろから 10 月中旬ごろまで楽しむことができます。

色形よく、濃厚な香りの秋バラをお楽しみください。

各種イベント情報は HP や、SNS にて随時更新中。

たくさんのご来園をお待ちしております。



ひとつき ひとバラ



文： 曾 根 浩 太
(いわみざわ公園バラ園)



第百四十回

ランブラーローズ

ウィートウッド

Weet Wood

作出国：イギリス

作出者：Bawden

作出年：1983 年

ハーディネスゾーン：Z6

一季咲き

交雑：Débutante 実生

1 か月程度続いた開花期も終わり、大分お花が落ち着いてきたころかと思います。もしかすると品種によっては二番花をつけ始めているかもしれません。暑い時にいっぱい花を咲かせるとバラも疲れてしまうので、二番花は少しだけ楽しむとバラに優しいかなと思います。

今回は一番花の見頃時に特に印象に残ったウィート ウッドについて紹介したいと思います。

ウィート ウッドはバラ園整形形式入口手前にあるつるバラのフェンスに誘引されています。例年凍害を受けてしまい、前年に伸ばした枝が枯れてしまって小さくなっていたのですが、今年はしっかりと越冬したため、ダイナミックに誘引することができました。

花は薄ピンクの八重咲、小～中輪程度の大きさの花が咲きます。香りは微香です。そして、なんともいっても若い枝が赤い色をしているのが素敵！赤軸という風に言いますが、この赤軸と薄ピンクの花がとてつもなくマッチしています。咲いた時にかっこいい！！と思わず感動し、足を止めてしまいました。この姿が見ることが出来ただけ

でも今年大満足だなとほんとに思えるくらいかっこいいバラです。

伸長力もあり、最大 7m くらいまで大きくなりますが、1 年で 2m 程度は伸びるバラです。小さいオベリスクなんかはすぐに埋まってしまうので、壁面で使うといいと思います。

挿し木でも増やしやすくすぐ大きくなるので、越冬さえ出来ればかなり早く壁面を埋めることが出来ると思います。

耐寒性に関しては Z6 なので、北海道どこでも越冬できるかと言われると厳しい地域もかなりあると思います。岩見沢でぎりぎりといった感じですね。

耐病性に関して、親のデュブタントはテリハノイバラを親に持つバラです。つまりウィート ウッドはテリハノイバラの孫ということで耐病性も信頼できるバラですね。

名前の由来はイギリスの地名から来ているようです。自分が気に入ったバラの由来の地、いつか行ってみたいなあと思いました。一季咲なので、残念ながら今年はもう開花しないのですが、来年是非注目してみたい品種です。

2026 年度 バラ園作業ボランティア「トムテ」のなかま募集中！

バラ園と一緒に育みませんか？

活動日 ①毎週木曜日・金曜日（定例活動日）②ばらゼミ開催日の午後から

③その他自由

バラ管理以外に、宿根草や一年草の手入れもあります。

参加には登録が必要です。詳しくはお気軽ににお問い合わせください。

お問合せ先 いわみざわ公園バラ園（室内公園色彩館）

TEL：0126-25-6111 URL：<https://iwamizawa-park.com/>

Eメール：info@iwamizawa-park.com



今月の市民園芸講座のご案内

●8月22日（土）ばらゼミ⑥ 10：00～12：00

参加費：無料 定員：40名 講師：古館 杏奈 さん

持ち物：筆記用具



※お申し込みは講座開催月の1日（休園日の場合は翌営業日）

9：00～電話で受付しております。

※最新の開催状況についてはお電話かホームページにてご確認ください。

電話：0126-25-6111 ホームページ：<https://iwamizawa-park.com/>

※資料ご用意の都合上、なるべく事前のお申し込みをお願いいたします。

連絡なしの欠席・遅刻はお申込みをしたい方のご迷惑となりますのでご遠慮ください。

※材料費のかかる講座は、講師の準備等の都合上、開催日3～4日位前までに
お申込みをお願いいたします。

※換気の為、扉・窓等を開放いたします。悪天の際は暖かい格好でお越しください。